

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書

令和4年3月31日

提出区分	実績	整理番号	13	課題区分	A
横断的な課題					
地域重点政策					

南信州地域振興局

実施機関	南信州地域振興局	担当課	所属	総務管理課
事業名	コミュニケーション研修会		電話	2-237-2311
			E-mail	minamichi-somu@pref.nagano.lg.jp

事業概要等	目的 (目指す姿)	若手職員がいきいきと活躍できる職場環境づくり		
	現状と課題	・コロナ禍により生活様式の変更を余儀なくされている中、若手職員においては研修機会が失われるなど仲間同士のコミュニケーションを図る機会が減少しており、メンタル面で支障をきたすことが心配されている。 ・一方、日頃若手職員と接する機会が多い管理職員(地域振興局長、各現地機関の長、課長、係長等)においては、若手職員とのよりよいコミュニケーションが求められているが、そのきっかけづくりや継続に苦慮している。		
	内容 (変更後の内容)	コミュニケーションを取りやすい職場内の雰囲気づくりから取り組むため、まず管理職員を対象に若手職員とのコミュニケーションについて学ぶ研修会を開催し、円滑なコミュニケーションによる若手職員の育成とよりよい職場環境づくりを目指す。 研修予定日 令和3年6月30日 講師 (株)キャリアトラスティング 霜鳥 光氏 参加者 地域振興局、保健所、建設事務所、県税事務所、教育事務所、管内の高校、児童相談所等の現地機関の管理職員		
	事業期間	令和3年6月1日	～	令和3年6月30日

事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考
	コミュニケーション研修会	研修会の開催	140,000	
	合計	140,000		

指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況
	研修会参加者数(人)	40	101	● 達成
				○ 一部達成
				○ 未達成

事業実績・成果	<p>・参加者101人 (会場50人、リモート504人)、(県職員66人、市町村職員35人)</p> <p>・講義、グループワーク、グループ発表により普段か気づくことのできない若手職員とのよりよいコミュニケーション手法について学ぶことができた。</p> <p>・市町村においては、単独でこのような研修を実施することができないことや、他の市町村及び県職員とともにグループワークができことが評価された。</p>
---------	---

今後の方向性	この研修の内容を生かして、現在の若手職員と令和4年度採用の新規採用職員とのよりよいコミュニケーションを図っていく。
--------	---